

ソニービデオカメラレコーダー パソコン接続キット

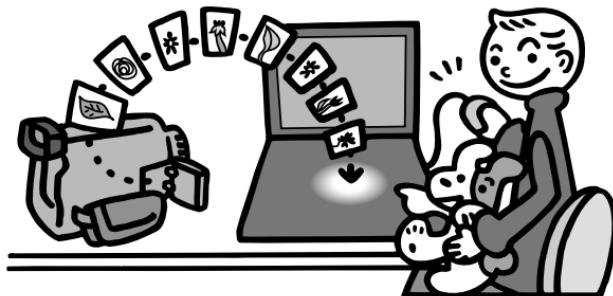
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



P06 Windowsをお使いのかたは

DPCK-US10A

P23 Macintoshをお使いのかたは

P15 P17 どうしてもUSBドライバーが
インストールできないときは

ハンディカムで、
“メモリースティック”に
記録した画像を
パソコンに
取り込めば楽しさアップ!



パソコンに取り込んだMPEG動画は、
編集してビデオメールなどに。

エムベグ 「MPEG」とは？

動画や音声などのデータの、代表的な圧縮方法です。
ハンディカムで撮った動画もこの方法で圧縮されています。

たくさん撮った画像は
デジタルアルバムにして
まとめましょう。



パソコンで広がる ハンディカムの 世界

本キットDPCK-US10Aを使って、
USB端子のあるハンディカムとパソコンを
つないで、あらかじめハンディカムで撮った
“メモリースティック”の中にある
画像データなどを、パソコンに
すばやく取り込むことができます。

撮った画像をパソコンに取り込めば
自由に加工できて楽しみ方いろいろ。



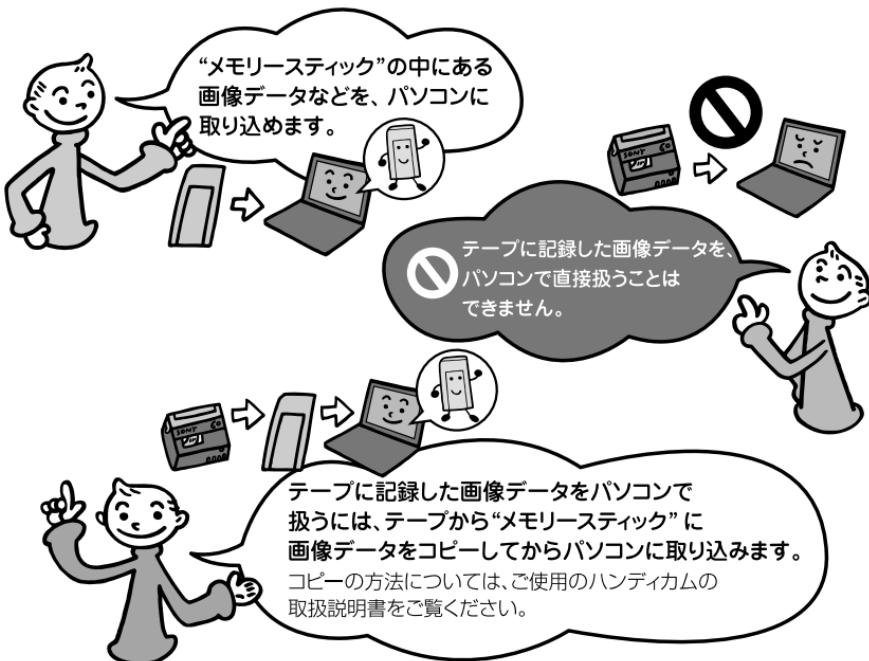
“メモリースティック”をパソコンの
リムーバブルディスクとしても使用可能。

「リムーバブルディスク」とは？

フロッピーディスクなどの記憶装置と同じように、ディスクを交換して使うことができるドライブです。読み書きのスピードが速く、簡単に取りはずせるのでデータの持ち運びにも便利です。



パソコンに取り込める データはどんなデータ？



パソコンで加工した画像データをハンディカムで見る方法は、ご使用のソフトウェアによって異なります。くわしくは、ご使用のソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 本キットはUSB端子(mini-B)を搭載したハンディカム専用です。
- 本キットは、USB端子を標準装備しているパソコンでご使用になれます。ご使用の際は、CD-ROMドライブが必要です。くわしくは29ページをご覧ください。
- 1台のパソコンに、2つ以上の機器をUSB接続した場合は、動作保証はいたしません。またUSBハブをご使用のときも、動作保証はいたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- 「メモリースティック」および はソニー株式会社の商標です。

もくじ

パソコンに取り込めるデータはどんなデータ?

P▶03

付属品を確かめる

P▶05

□ Windowsをお使いの場合

1 USBドライバーをパソコンにインストールする

P▶06

2 ハンディカムをパソコンにつなぐ

P▶11

推奨する本キットのつなぎかた

P▶12

3 “メモリースティック”を準備する

P▶13

4 接続が完了したことを確認する

P▶14

USBドライバーがインストールできないときは

P▶15

5 画像データをパソコンにコピーする

P▶18

画像データをパソコンで見るには

P▶21

画像データのコピーが終わったら

P▶22

Macintoshをお使いの場合

P▶23

□ 取り込んだ画像を楽しむための付属ソフトウェアのご紹介

静止画を楽しむ

P▶24

動画を楽しむ

P▶25

デジタルアルバムを作る

P▶26

□ “メモリースティック”について

P▶27

故障かな?と思ったら

P▶29

主な仕様

P▶29

アフターサービス

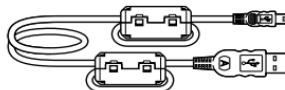
P▶31

付属品を確かめる



本キットの中に、以下の付属品がそろっているか確かめてください。

● USBケーブル(1)



● CD-ROM (SPVD-004 USBドライバー) (1)

このCD-ROMには、以下のソフトウェアが入っています。

- USBドライバー
- MGI PhotoSuite※（「MGI PhotoSuite V8.1/SE V1.1及びMGI VideoWave III SEのご使用にあたって」同梱）



● CD-ROM (蔵衛門フデジブック for Sony) (1)



● 取扱説明書(1)

ご注意

本キットに付属しているUSBケーブルは、ハンディカム専用です。他の機器には使えません。

※ MGI PhotoSuiteには、以下のソフトウェアが入っています。

- PhotoSuite V8.1 (Windows専用)
- VideoWave III SE (Windows専用)
- PhotoSuite SE V1.1 (Macintosh専用)



パソコンと接続しよう!

USBケーブルを使って、撮影した画像をパソコンに取り込みましょう。

Start!!



付属のCD-ROMに入っている
USBドライバーをパソコンに
インストールしましたか？

1

USBドライバーを
パソコンに
インストールする

この段階ではUSBケーブルは
接続しないでください。

P ▶ 08



No

Yes

2

ハンディカムを
パソコンにつなぐ

付属のUSBケーブルを使って、
ハンディカムをパソコンに
接続します。

P ▶ 11

Windows 2000
Professionalをお使いの方へ
USBドライバーをインストール
するときは、Administrator権
限でログオンしてください。



用意するもの

- 付属のCD-ROM
(SPVD-004 USBドライバー)
- 付属のUSBケーブル
- ハンディカム
- パソコン
- 撮影した画像の入った
“メモリースティック”

ご使用のOSは?

- Windows 98/98SE
- Windows Me
- Windows 2000 Professional

これらのOSをご使用の方は、以下の手順に沿って操作してください。
これらの各OSをアップグレードした場合の動作保証はいたしません。

3

“メモリースティック” を準備する

ハンディカムに、画像が
入った“メモリースティック”を
入れます。

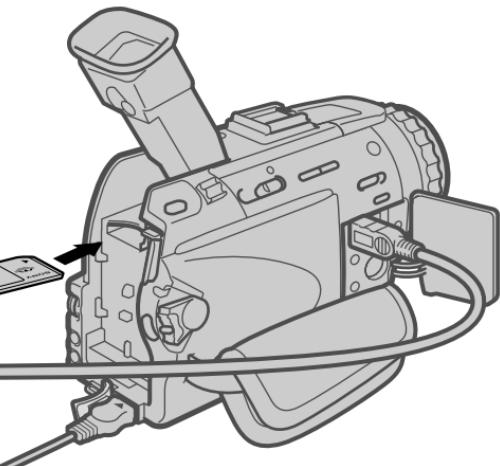
P ▶ 13

4

接続が完了した ことを確認する

パソコンの「マイコンピュータ」フォルダの
中に、「リムーバブルディスク」の
アイコンが新しく表示されたら、
接続は完了です。

P ▶ 14



この取扱説明書では、Microsoft Windows Meの
画面を使って説明しています。OSの種類によって、
画面表示が一部異なる場合があります。



「USB」ケーブルとは?

はじめて使うとき、ドライバー（接続する機器を認識するためのソフトウェア）をインストールすると、その後使うときは、パソコンの再起動なしで抜き差しができる接続ケーブルです。

5

画像データを パソコンにコピーする

パソコンを操作して、“メモリースティック”に入っている画像を
パソコンにコピーします。

P ▶ 18

1 USBドライバーをパソコンにインストールする



- この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。
- USBドライバーは、本キットに付属のCD-ROM (SPVD-004 USBドライバー) に入っています。

1

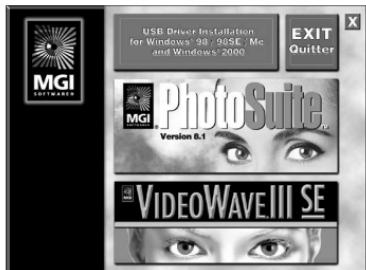
パソコンの電源を入れる。

この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。

- パソコンを使用中の場合には、使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Windows 2000 Professionalをお使いの場合、USBドライバーをインストールするためには、パソコンを起動するときに、Administrator権限でログオンする必要があります。

2

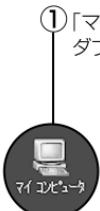
付属のCD-ROM (SPVD-004 USBドライバー) を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。



しばらくすると、タイトル画面が表示されます。

タイトル画面が表示されないときは以下の手順に従ってください

- ①「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



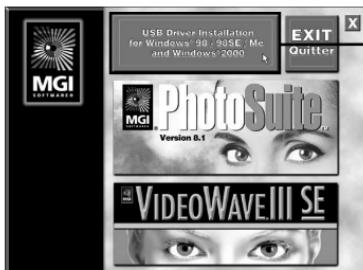
- ② CD-ROM（「PhotoSuite (E:)」）をダブルクリックする。

※ドライブ文字（（E:）など）は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

しばらくすると、タイトル画面が表示されます。

3

- タイトル画面の中の、「USB Driver Installation for Windows 98/98SE/Me and Windows 2000」の部分に矢印(マウスポインタ)を動かし、クリックする。



この部分をクリックする。



インストールウィザードプログラムが起動し、「InstallShield ウィザード」画面が表示されます。

4

- 「次へ」をクリックする。



「次へ」をクリックする。



インストールが始まります。

次のページへつづく

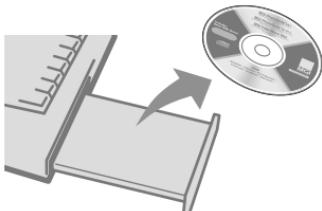
5

インストールウィザードプログラムの完了画面が出たことを確認する。



6

パソコンからCD-ROMを取り出す。

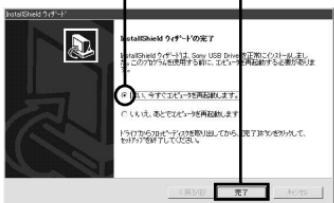


7

画面の指示に従って、インストールウィザードプログラムを終了する。

- ① 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選ぶ。

- ② 「完了」をクリックする。



→ パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります（再起動）。
再起動後に、USBドライバーが有効になります。

2

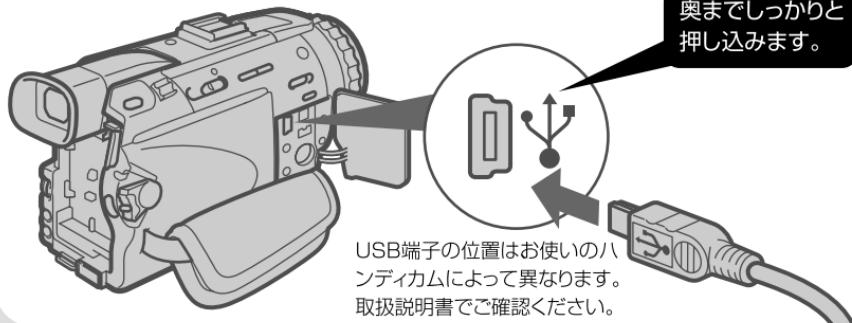
ハンディカムを パソコンにつなぐ



付属の専用USBケーブルで、ハンディカムのUSB端子とパソコンのUSB端子をつなぎます。

1

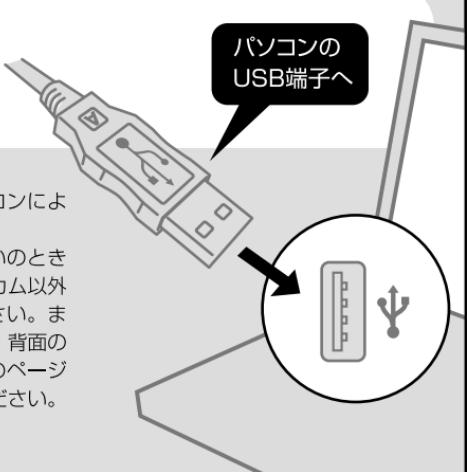
ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。



2

パソコンのUSB端子に
USBケーブルのもう片方を
つなぐ。

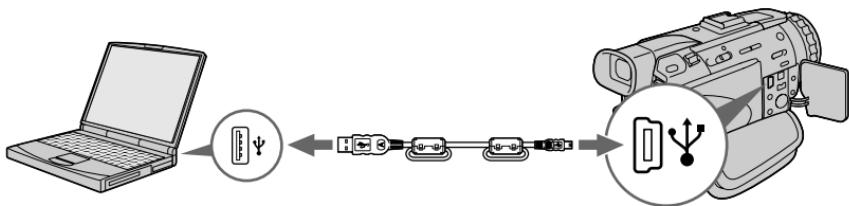
- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いてハンディカム以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。また、デスクトップ型パソコンをお使いの場合は、背面のUSB端子をご使用ください。くわしくは、次のページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。



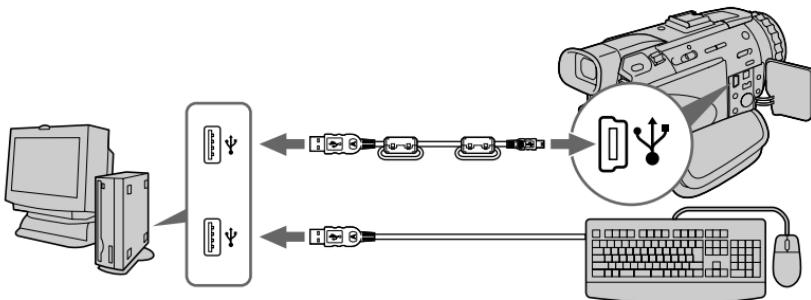
推奨する本キットのつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本キットの動作を確認しています。

パソコン本体のUSB端子に、付属のUSBケーブルでハンディカムをつなぎ、他のUSB端子には何もないでいい場合



USBキーボードとマウスを標準で装備しているパソコンで、パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう1つのUSB端子に、付属のUSBケーブルでハンディカムをつないだ場合



ご注意



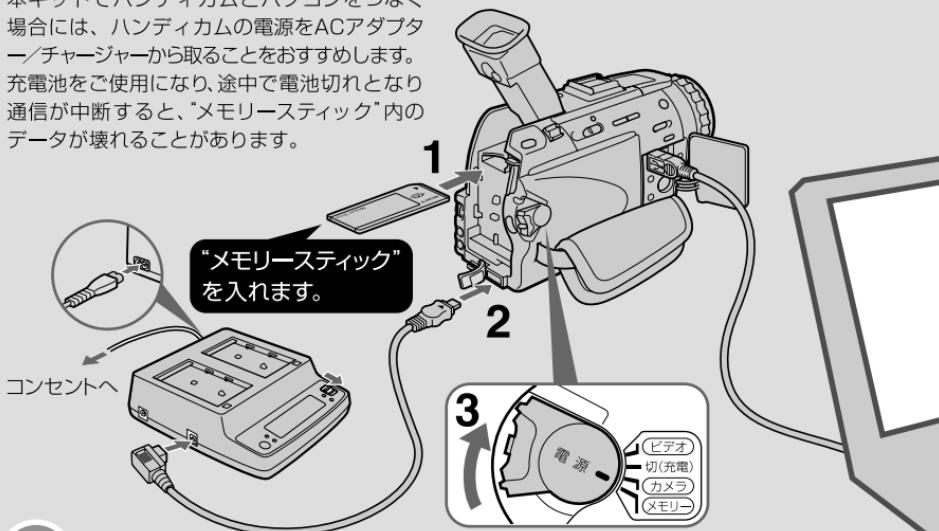
- Windows環境、Macintosh環境とも、1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合は動作を保証いたしません。
- USBハブをご使用の場合は、動作を保証いたしません。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

3

“メモリースティック”を準備する

“メモリースティック”的挿入方法、ACアダプター/チャージャーの端子の位置などは、機種によって異なります。くわしくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

本キットでハンディカムとパソコンをつなぐ場合には、ハンディカムの電源をACアダプター/チャージャーから取ることをおすすめします。充電池をご使用になり、途中で電池切れとなり通信が中断すると、“メモリースティック”内のデータが壊れことがあります。



1 ハンディカムに“メモリースティック”を入れる。

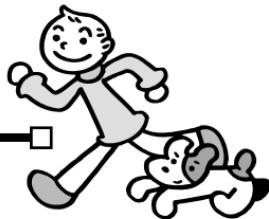
2 ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター/チャージャーなどで電源を準備する。

3 ハンディカムの電源スイッチを「メモリー」にする。

- ハンディカムの液晶画面に「USBモード」または「PC モード」と表示されます。
- パソコンとハンディカムをはじめてつなぐときは、パソコンがハンディカムを認識するために、ドライバーのインストール画面が自動的に2回連続して表示されます。その間、パソコンやハンディカムを操作する必要はありません。インストール画面が2回表示されるまでお待ちください。

4

接続が完了したことを確認する



1

「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



「マイコンピュータ」フォルダが表示されました。

2

新しく認識された「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されることを確認する。



この「リムーバブルディスク(F:)」は、パソコンに接続したハンドディスクを示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字((F:)など)は異なることがあります。

「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。

「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

ご注意

「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されないときは、USBドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。次のページの手順に従って操作してください。

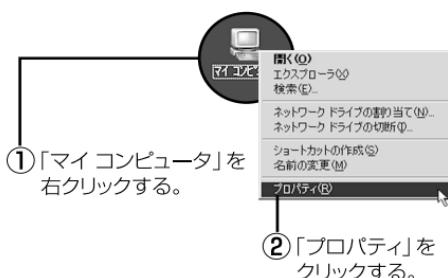


USBドライバーがインストールできないときは

すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。
11~13ページの手順でハンディカムをパソコンにつないでから、以下の方法をお試しください。

Windows 98/98SE、Windows Meをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



①「システムのプロパティ」画面の、「デバイスマネージャ」をクリックする。

②「その他のデバイス」をダブルクリックする。

③「?」マークの付いた[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「その他のデバイス」の中に[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。

以下の手順で削除します。

⚠[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]以外は削除しないでください。

①[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]をクリックする。

②「削除」をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③「OK」ボタンをクリックする。削除されます。

④ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

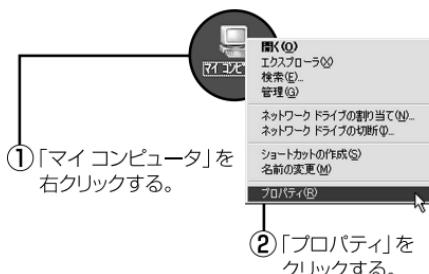
あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

USBドライバーがインストールできないときは（つづき）

Windows 2000 Professionalをお使いの場合

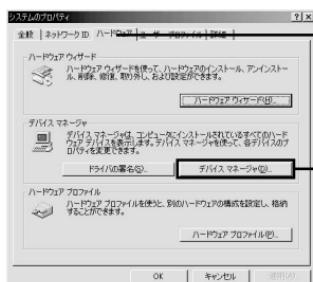
AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

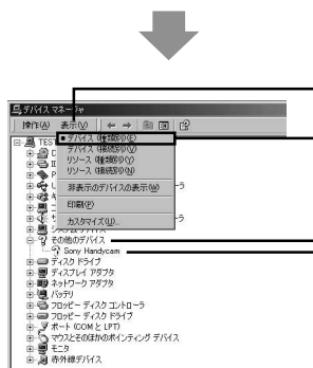


「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



②「デバイスマネージャ」をクリックする。



⑤「その他のデバイス」をダブルクリックする。

⑥“?”マークの付いた[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「デバイス（種類別）」の中の「その他のデバイス」の中に[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。以下の手順で削除します。

△[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]以外は削除しないでください。

- ①[? Sony DSC]または[? Sony Handycam]を右クリックする。
- ②「削除」をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
- ③「OK」ボタンをクリックする。削除されます。
- ④ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

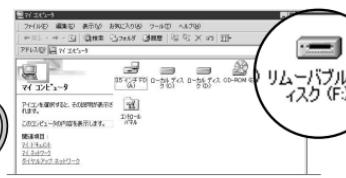
あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

5

画像データを パソコンにコピーする



ハンディカムとパソコンをつないでいるUSBケーブルを抜くと、パソコンがハンディカムを認識しなくなり、「リムーバブル ディスク（“メモリースティック”）」に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、ハンディカムをつないでいなくても画像データを見たり加工したりすることができます。



USBケーブルを抜くと、「リムーバブル ディスク」アイコンは見えなくなります。

静止画データをパソコンにコピーする

ここではパソコンの「マイドキュメント」というフォルダの中に新しいフォルダを作り、静止画データが入っているフォルダをコピーする場合を例にして説明します。

MPEG動画データなどの場合も、コピーの手順は同じです。データの保存先とファイル名については、ハンディカムの取扱説明書をご覧ください。

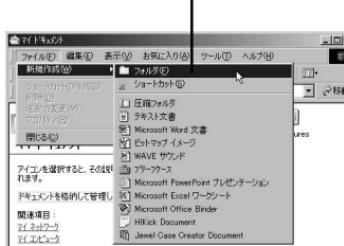
1

「マイドキュメント」フォルダの中に新しいフォルダを作る。

- ①「マイドキュメント」をダブルクリックする。



- ②「ファイル」→「新規作成」→「フォルダ」の順にクリックする。



- ③新しく作ったフォルダに名前を付ける（例：「運動会」）。（他のフォルダと同じ名前はつけないように注意してください）



2

「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



この「リムーバブルディスク(F:)」は、パソコンに接続したハンドルカムを示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字(F:)など)は異なることがあります。



「マイコンピュータ」フォルダが表示されました。

3

新しく認識された「リムーバブルディスク(F:)」をダブルクリックする。



「リムーバブルディスク(F:)」アイコンをダブルクリックする。

「リムーバブルディスク(F:)」アイコンをダブルクリックする。



「リムーバブルディスク(F:)」フォルダの内容が表示されます。

4

「DCIM」フォルダをダブルクリックする。



「DCIM」フォルダをダブルクリックする。



「DCIM」フォルダの内容が表示されます。

次のページへつづく

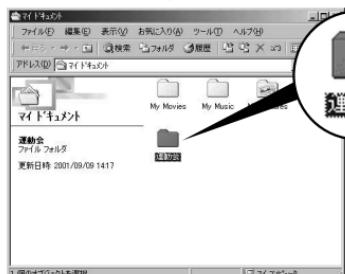
5

「100MSDCF」フォルダを、手順1で作った新しいフォルダにコピーする。



① 「100MSDCF」フォルダを右クリックする。

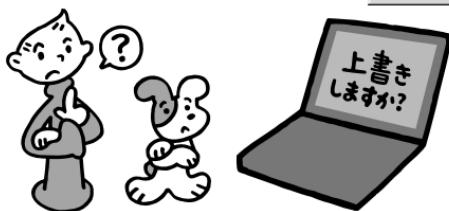
② 「コピー」をクリックする。



③ 新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)を右クリックする。

④ 「貼り付け」をクリックする。

新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)の中に、静止画データが入っているフォルダがコピーされます。



コピー先のフォルダの中に、コピーしようとしているフォルダ(本文中では「100MSDCF」フォルダ)と同じ名前のフォルダがすでにしている場合、パソコンの画面に「フォルダの上書きの確認」メッセージが表示されます。上書きを実行してコピーすると、(アイコンは変化しませんが) フォルダの内容はコピーしたフォルダの内容に置き換わります。また、元のフォルダの内容は消えてしまいます。

ご注意

ハンディカムを使ってテープに記録した静止画や動画を、パソコンで直接扱うことはできません。テープに記録した画像データをパソコンで扱うには、テープから「メモリースティック」に画像データをコピーする必要があります。コピーの方法については、ご使用のハンディカムの取扱説明書をご覧ください。



画像データをパソコンで見るには

18~20ページの手順に従って画像データをパソコンにコピーしたら、さっそく画像データを開いてみましょう。ここでは、「運動会」フォルダにコピーしてある静止画データを開く場合を例に説明します。

1 「マイドキュメント」フォルダの中の「運動会」フォルダをダブルクリックする。



2 「100MSDCF」フォルダをダブルクリックする。



3 見たい画像データをダブルクリックする。

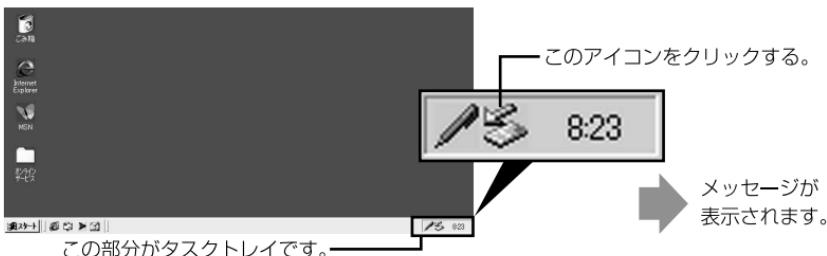


画像データのコピーが終わったら

Windows MeまたはWindows 2000 Professionalをお使いの方は、画像データのコピーが終わったら、ハンディカムから“メモリースティック”を取り出したり、パソコンからUSBケーブルを抜く前に、以下の手順に従って操作してください。

この取扱説明書では、Microsoft Windows Meの画面を使って説明しています。
OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

- 1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックする。

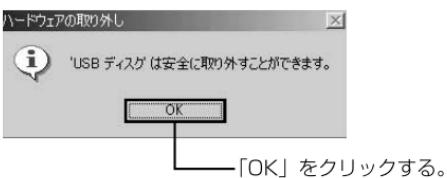


- 2 「USBディスクードライブ(F:) の停止」をクリックする。

※ドライブ文字((F:)など)は、お使いのパソコンによって異なることがあります。



- 3 「OK」をクリックする。



これで、ハンディカムから“メモリースティック”を取り出したり、パソコンからUSBケーブルを抜いても安全な状態になりました。



Macintoshをお使いの場合

Macintoshをお使いの場合は、以下の手順に従って操作してください。

1 USBドライバーをパソコンにインストールする。

- ① パソコンの電源を入れる。
- ② 付属のCD-ROM (SPVD-004 USBドライバー) を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。
しばらくすると、パソコンのデスクトップにCD-ROMのアイコンが表示されます。
- ③ CD-ROMのアイコンをダブルクリックする。
- ④ OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックする。
- ⑤ ④で開いたウィンドウの中にある「システムフォルダ」のアイコンの上に、③で開いた
ウィンドウから、以下の2つのファイルをドラッグ・アンド・ドロップする。
 - Sony Camcorder USB Driver
 - Sony Camcorder USB Shim
- ⑥ 「機能拡張フォルダに入れますか?」と表示されたら、「OK」をクリックする。
USBドライバーがパソコンにインストールされます。
- ⑦ パソコンからCD-ROMを取り出す。
- ⑧ パソコンを再起動する。

2 ハンディカムをパソコンにつなぐ。

- ① ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。
 - ② パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。
 - ③ ハンディカムに“メモリースティック”を入れる。
 - ④ ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター/チャージャーなどで電源を準備する。
 - ⑤ ハンディカムの電源スイッチを「メモリー」にする。
パソコンがハンディカムを認識して、デスクトップに“メモリースティック”的アイコンが表示されます。
- ハンディカムとパソコンのつなぎかたについては、12ページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。

取り込んだ画像を楽しむための付属ソフトウェアのご紹介

付属のソフトウェアを使って、静止画像の整理・閲覧・レタッチをしたり、MPEG動画を編集したりすることができます。

静止画を楽しむ

MGI PhotoSuite V8.1



ハンディカムで撮影した画像を加工してアルバムやカードなど、オリジナル作品へと変身。

PhotoSuite、VideoWaveのインストールについて

インストールの手順については、付属のCD-ROMに同梱している「MGI PhotoSuite V8.1/SE V1.1及びMGI VideoWave III SE」のご使用にあたってをご覧ください。

「PhotoSuite」のくわしい操作方法については、付属のCD-ROMの「Docs」フォルダに入っている電子マニュアル「Japanese.pdf」をご覧ください。この電子マニュアルはPDF形式のファイルです。パソコンで見るときは、Adobe Acrobat Reader(アドビ アクロバットリーダー)がパソコンにインストールされている必要があります。付属のCD-ROMには、Adobe Acrobat Readerのインストーラーが収録されています。



PhotoSuite、VideoWaveに関するお問い合わせは

PhotoSuite、VideoWaveはMGI社製です。お問い合わせはMGI社までお願いいたします。



動画を楽しむ

MGI VideoWave III SE



ハンディカムで撮影したMPEG動画を編集して、お手軽ビデオメールも簡単に作れます。分割、つなぎ合わせ、エフェクトなどの機能も充実。



画像データはパソコンにコピーしてから加工しましょう

“メモリースティック”に入っている画像データをPhotoSuiteやVideoWaveで開くときは、画像データをパソコンにコピーしてから、コピーしたデータの方を開くことをおすすめします。

画像データのコピーの方法については、18ページをご覧ください。

MGIユーザーサポートセンター

ホームページ : <http://www.bme.co.jp/mgisoft/index.html> TEL:03-5645-7393
(受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00。年末、年始、土日祝日を除く)

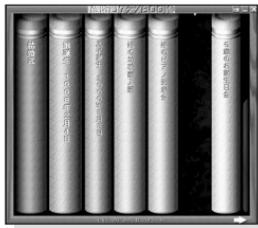
取り込んだ画像を楽しむための 付属ソフトウェアのご紹介(つづき)

デジタルアルバムを作る

蔵衛門7デジブック for Sony



“メモリースティック”に撮りためた画像を、
アルバム形式で整理できます。「本棚」を
使えば、複数のアルバムを管理できます。



インストールについて

インストールの手順については、付属の
CD-ROMのパッケージに記載されている
「蔵衛門7デジブック for Sonyご利用案内」
をご覧ください。



蔵衛門7デジブック for Sonyに関するお問い合わせは

蔵衛門7デジブック for Sonyは株式会社トリワークス製です。
お問い合わせは株式会社トリワークスまでお願ひいたします。

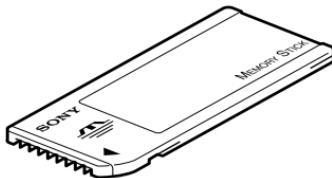
株式会社トリワークスサポートセンター テクニカルサポート

E-mail:support@triworks.com ホームページ:<http://www.triworks.com/japan/>
TEL:044-813-7597 (受付時間:9:00~17:00。夏期、年末、年始、土日祝日を除く)

“メモリースティック”について

ご使用になれる “メモリースティック”

“メモリースティック”



MSA-4A/8A/16A/32A/64A/128A

“マジックゲート メモリースティック”

(“マジックゲート”は著作権を保護する技術です。)



MSG-32A/64A/128A

“マジックゲート メモリースティック”について

“マジックゲート メモリースティック”は、画像の記録用としてハンディカムで使うことができます。ただし、音楽の記録・再生などの機能をハンディカムで使うことはできません。



“メモリースティック”を使うときは、以下の点にご注意ください。

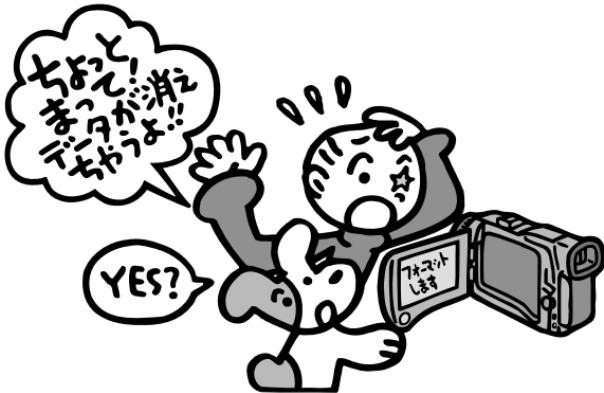
読み込み・書き込み中は“メモリースティック”を抜かないでください。データが壊れることがあります。

“メモリースティック”について(つづき)

“メモリースティック”的 フォーマット(初期化)とは?



“メモリースティック”に記録してあるデータをすべて消去することです。パソコンでフォーマットした“メモリースティック”については、ハンディカムでの動作を保証いたしません。“メモリースティック”対応機器で使用するときの互換性を保つために、ハンディカムなど、ご使用になる機器でフォーマットされることをおすすめします。



パソコンで“メモリースティック”を使うときは

“メモリースティック”に入っているデータを圧縮しないでください。圧縮されたデータはハンディカムで使用できなくなります。



故障かな？ と思ったら

「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されない。

- ハンディカムの電源が入っていない。➡ 電源を入れて、電源スイッチを「メモリー」にする。
- 正しくつないでいない。➡ 正しくつなぐ。(11ページ)
- ハンディカムに“メモリースティック”が挿入されていない。
➡ “メモリースティック”を挿入する。(13ページ)

主な仕様

USBドライバー

<Windows>

- 対応OS : Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition
上記のOS が工場出荷時にインストールされていることが必要です。
※上記のOS 内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。
- CPU : MMX Pentium 200MHz以上
- その他必要な装置 : USB端子標準装備、CD-ROMドライブ

<Macintosh>

- 対応OS : Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0が工場出荷時にインストールされているMacintosh
※ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている“iBook”、“Power Mac G4”、“CD-ROMドライブがスロットローディングのiMac”はMac OS 9.0にアップデートしてご使用ください。
- その他必要な装置 : USB 端子標準装備、CD-ROMドライブ

蔵衛門フデジブック for Sony

- 対応OS : Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows Millennium Edition / WindowsNT 4.0 / Windows 2000 Professional
- CPU : Pentium以上
- メモリー : 32MB以上
- 空きハードディスク容量 : 40MB以上(フレインストール時60MB以上)
- ディスプレイ : 解像度640×480ピクセル以上、ハイカラー以上
- その他必要な装置 : CD-ROMドライブ、サウンドブロスター互換のサウンドボードがあれば録音、再生可能(マイク、スピーカーが必要)

MGIアプリケーション

<PhotoSuite V8.1>

- 対応OS : Microsoft Windows 95 / Windows 98 / Windows 98SE / Windows Millennium Edition / WindowsNT 4.0 / Windows 2000 Professional
- ※イメージステーションへアップロードする場合は、Internet Explorer 4.02以降がインストールされている必要があります。
- CPU : 486DX 33MHz以上
- メモリー : 8MB以上(16MB以上推奨)
- 空きハードディスク容量 : 50MB以上
- ディスプレイ : SVGA、256色以上表示可能
- その他必要な装置 : CD-ROMドライブ

<VideoWave III SE>

- 対応OS : Microsoft Windows 95 (OSR2.5 以降) / Windows 98 / Windows 98SE / Windows Millennium Edition / WindowsNT 4.0 / Windows 2000 Professional
- ※DV接続機能はWindows Millennium Edition / Windows 2000 Professionalでご使用になります。
- CPU : Pentium II 266MHz以上(または同等品)
- メモリー : 64MB以上
- 空きハードディスク容量 : アプリケーション用に45MB以上、ビデオコンテンツ用に100MB以上、ワークスペース用に1GB以上の空き容量(6GB UDMAまたはSCSIハードディスクを推奨)
- ディスプレイ : 4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度800×600ピクセル以上、16ビットハイカラー(65000色)、DirectDrawドライバー対応を推奨
- その他必要な装置 : CD-ROMドライブ、16ビットステレオサウンドカードおよびスピーカー

<PhotoSuite SE V1.1>

- 対応OS : Mac OS 7.6.1～Mac OS 9.0
- CPU : Power PC
- メモリー : 16MB以上(推奨64MB以上)
- 空きハードディスク容量 : 50MB以上
- その他必要な装置 : CD-ROMドライブ

Microsoft、Windows、WindowsNTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、iMac、Mac OSはApple Computer, Incの商標です。

MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標もしくは商標です。

MGI PhotoSuite、MGI VideoWaveはMGI Software Corporationの登録商標です。

「蔵衛門7デジブック for Sony」は株式会社トリワークス「蔵衛門7デジブック」をカスタマイズした製品です。

Copyright© TriWorks Corp. All right reserved.

Adobe、AcrobatはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

その他、この取扱説明書に記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

アフターサービス



調子が悪いときは…

まずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

デジタルイメージングカスタマーサポートのホームページのご案内

デジタルハンディカムとパソコンの接続方法や、最新サポート情報を
ご案内するホームページです。ぜひご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/support-di/>

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター（この取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

部品の保有期間について

当社では、USB接続キットの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：DPCK-US10A
- 故障の状態：できるだけくわしく
- 購入年月日
- ご使用環境：ご使用のパソコンの機種名
OSのバージョン
メモリー容量
ハードディスクなどの容量
ご使用のポート
一緒に使いのアプリケーションソフトウェア名

□サポート情報は

デジタルイメージングカスタマーサポート
<http://www.sony.co.jp/support-di/>

□PhotoSuite、VideoWaveに 関するお問い合わせ

PhotoSuite、VideoWaveはMGI社製です。
お問い合わせはMGI社までお願いいたします。

MGI社ホームページ
<http://www.bme.co.jp/mgisoft/index.html>

MGIユーザーサポートセンター
TEL:03-5645-7393
(受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00。年末、年始、土日祝日を除く)



□蔵衛門フデジブック for Sonyに 関するお問い合わせ

蔵衛門フデジブック for Sonyは株式会社トリワークス製です。
お問い合わせは株式会社トリワークスまでお願いいたします。

株式会社トリワークスホームページ
<http://www.triworks.com/japan/>

株式会社トリワークスサポートセンター技術サポート
TEL:044-813-7597
(受付時間:9:00~17:00。夏期、年末、年始、土日祝日を除く)



□テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、
および修理受付の窓口です。

TEL:0564-62-4979

(受付時間:月~金曜日 9:00~17:00。ただし、年末、年始、祝日を除く)